

## ◎ 赤ちゃん協議会（中間とりまとめ抜粋）

### ○ 産科医不足地域（特に能登北部）の体制強化

能登北部等の医療機関から県立中央病院への母体の救急搬送時の安全性向上を図るため、搬送時に遠隔で胎児モニタリングが可能となるシステムを導入する。

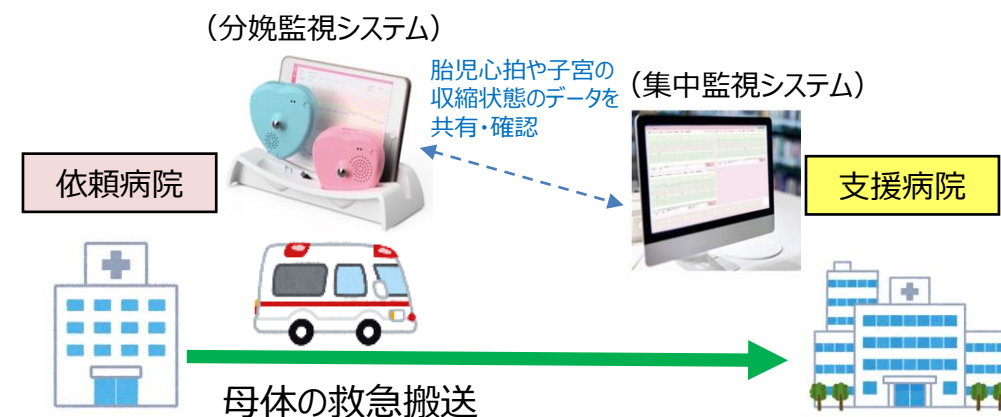
## 10月20日より、遠隔分娩監視システムを導入・運用開始

### ◆ モニタリング依頼病院（能登北部等の医療機関） モバイル型の分娩監視システムを整備

対象：能登北部・中部、南加賀の7施設

### ◆ モニタリング支援病院（県立中央病院） 集中監視システムを整備

※運用開始に先立ち、報道関係者向けに、システムをご覧いただく機会を設ける予定です。  
（詳細は後日ご案内します。）



## 母体の救急搬送時の安全で円滑な搬送体制・受入体制の構築